# 事務事業評価事業一覧表(令和5年度決算)

### 一般会計

一般安計	± <i>h</i> -	項			1	ı
事務事業番号	款	- 現	<b>目</b>	担当部署	事業の評価	ページ
			事業名			
		土木管理費	土木総務費			
	土木車両整備事			維持課	A	328
			建築指導費			
08010201	マイホーム建設	促進特例融資事	業	都市建設部総務課	В	329
08010202	住宅耐震・リフ	7ォーム支援事業		建築指導課	В	330
08010203	住宅リフォーム	促進事業		建築指導課	A	331
			道路橋りょう維持費			
	雪氷対策費	た 日間 ア の ア ス	之品间 / 6 / 作的 Q	維持課	A	332
		道路棒りょう費	道路新設改良費	1111111	Α	002
08020201	<u> </u>	合交付金事業	(道路整備事業)	維持課	A	333
08020201	単独道路舗装事	<u>**</u>	(但如亚洲手术)	管財課、道路建設課	Ä	334
	単独道路新設改			維持課	A	335
			<del>- *</del>	在   寸   本		336
08020204	特定防衛施設局 単独道路交通安	可 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	→ 未	維持課	A	330
			* / 学 pp	道路建設課、学校教育課	A	337
			(道路整備事業)	道路建設課	l A	338
	道路メンテナン			道路建設課	A	339
		河川費	河川改良費			
	単独事業(河川			維持課	A	340
		都市計画費	都市計画総務費			
08040101	地籍調査事業			開発管理課	A	341
		都市計画費	公園維持費			
08040201	公園施設補償金	Ì		緑地公園課	A	342
08040202	公園施設電気料	金高騰支援補償	金	緑地公園課	A	343
08040203	オートリゾート	・センターハウス	· 温浴施設等電気料高騰支援補償金	緑地公園課	l A	344
	十木費	都市計画費	公園整備費	13		
08040301	<b>社会資本整備総</b>	都市計画費 合交付金事業	(公園整備事業)	緑地公園課	A	345
08040302	単独事業(公園	整備事業)	(SEE MIT A)	緑地公園課	Ä	346
08040303	空港周辺環境対	*************************************		緑地公園課	A	347
			(公園整備事業)	緑地公園課	A	348
			最	ラッドはは	Λ	070
08040401	森林整備事業	[마마마 띄 팃		緑地公園課	A	349
	緑の基本計画事	坐		禄地公園課	A	350
08040402	市有林整備事業	·*			A	351
08040404	森林環境讓与稅	(本立惧 <u>工</u> 甘入江田市平		緑地公園課	A	352
08040405	森林環境讓与稅	(本立石用争 <u>来</u>		緑地公園課	A	353
	緑化推進基金積		(A) ch 7h=0. #	緑地公園課	A	354
	土木費	市営住宅費	住宅建設費			
		高騰支援補償金		住宅課	A	355
			住宅建設費			
08050201	住宅建設事業	【継続事業】		住宅課	A	356
	除却事業			住宅課	A	357
	住宅改善事業			住宅課	A	358
08050204	熱供給設備等改	෭修事業		住宅課	A	359
	日新団地熱源改			住宅課	A	360

款 08土木費 項 01土木管理費

目 01土木総務費 事務事業番号

款	180	木費		項	į 01	土木	管理費	目	01土木総教	务費		事務	事業番	号	08010101
	事	業名			-	上木	車両整備事業		担当部	署		都市建	建設部	維持	課
	根	処法令	道路	 法											
~		区分			度引	5 复	R5年度決算		R6年度	当初予笪		項目評価			総合評価
予算	予質	<u>- パ</u> ・決算額(A)				12, 8		R <b>4</b> 7		81, 0		XHIII	_		- 100 H H I I I I
•	J' <del>JT</del>	国道支出金				rZ, U	72, 0	7 7		01, 0			有交	力性	<b> </b>
決	Â						10.0			04.0					<i>H</i>
算	<u>်</u>	地方債				12, 8	00 42, 8	300		81, 0	100				
	内	その他													
Ŧ	訳	一般財源					17	47				/	////	7//	
円	人	、件費(B)				2, 1	<b>!5</b> 2, 1	145		2, 1					
	事業	美費計(A+B)				14, 9	92 44, 9	992		83, 1	45 4	公平性			<del>一</del> 効率性
	事業	の目的	±	:木耳	車両	(□	一タリ除雪車、道路	維	持作業車)	の老朽仏	とに伴	≒う更新で	゙す。		
	事業	の内容	1	夏名	季の	郊州	路線の路肩草刈、冬	.季.	の除雪作業	を行うロ	コータ	リ除雪車	を再新	f1. 主	1. <i>t</i>
						X   - 7			·///		autorica:		/ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		THE ALIMANDERS
	SDGs1	7の目標	正同	山					N ST		<b>1</b> !	則面 ( )			
11 %	み続けられる ちづくりを			9	, 67			E.				3			
	I A					20	J. JA		苫小牧市				нкизаи		量 <mark>. ○ 著 小 牧 市</mark>
A								7							
							(IETO)	1		T					18
					軍で	道路	補修作業を行う道路			更新しる	ました				
			正面	面		N.	側	面							
						4						7.1			
									0名小板市			20 75 %	将作業車		
							1-3 93			7			4		
													-		
							 指標名			単位	R5	5年度	R4年	度	R3年度
	æ+	拖結果	土木	· 亩 ī	<u></u>	再新				 台	110	2	1	<u> </u>	1
		也和来 動指標)	エハ		m] 07	又 和							<u>'</u>		<u>'</u>
	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	43 1H   ///													
			<b>÷</b>		,	lп									
	項目	目評価			→ ·	-				評価の	理由				
			4	<b>ડ</b>	2										
		有効性					土木車両は、道路								
		HWIT					の安全・安心な生活	1=:	大きく寄与	している	るため	[4]	としま	した	0
				$\exists$			タセルし も ナナ	<del>。</del>	の再幹を回	z – L -	rs 4.#	<b>.</b>	tm±ı	Th 7 1	古田の空合州
		効率性					老朽化した土木車 が向上することがで						いが加利	JW ()	半剛の女王性
				_											
		公平性					市民の安全・安心								
		ムーIエ					今後も継続して実施	l.	ていく必要	性がある	るため	[4]	としま	した	0
														=	 事業終了の
															予定の有無
		の課題					有の土木車両整備を						遂行		
	今後(	の方向性	され	<b>,</b> , Г	市民	の安	全・安心な生活を守	る	よう整備を	進めてる	まいり	ます。			<del>/m.</del>
															無
	<b>州土</b> =	2 車 15													
	11 E	記事項													

款 08土木費

項 01土木管理費

目 02建築指導費

事務事業番号

	<u>оот</u>	1 70			` • •		·日在县			上压未加工	7.5.		3- 12	ナベ	ш ,	00010201
	事	業名	マ	<u>'</u> イ፣	ホー	ム建	設促進特	例融資事業		担当部	署		都市	建設部	部 総務	課
	根										<u> </u>					
予		区分	R	5年	度予	算	R5:	———— 年度決算		R6年度当	当初予算	項	目評価	5 I		総合評価
	 予算	・決算額(A)		•		5, 4		49, 9	000		63, 50	_				
•	3 31	国道支出金				, i		10, 0				Ť		1	可効性	$\mid B \mid$
決	Ā															
算	<u> </u>	地方債														
	の   内	その他			5	5, 4	00	49, 9	000		63, 50	0				
<b>千</b>	訳	一般財源												////		
円		(件費(B)					72		72		7	2	/,			
	事第	美費計(A+B)			5	5, 4	72	49, 9	72		63, 57	2 公	平性			効率性
	事業	の目的														進し、住環境 施した事業で
		7の目標 12 233章	い 事額全ま	するないでは、またのでは、またのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	の内 4 月 返年 ト	容はさせき	、金融機 記、以後、 るという 初の協調( 初比で±0	関の貸付残 、毎月の返 ものです。 倍率は1月	高に 済額 末時	協調倍率 に応じて 点の長期	(市の預 預託金の プライム	託金と追加ス	: 金融機 (は戻 <i>)</i> - により	機関資 人を行 リ決定	f金の割f fい、年月 としますが	業は継続して 合)を乗じた 度末に預託金 が、7月末時 、預託金の
			스	: <b>∓</b> ⊓ (	8 年	3 B	- お生に甘ん	づく金融機	問品	各出 温レ	<b>今</b> 和5年	<b>市福</b> 司	宇結			
			1,	74 (	-	0 7	秋口に至	ノて亜部族	1						77.50	<del></del>
					金i	融機	関	融資件数		付残額 千円)		協調倍:金融	i半 k機関)		預託 (千P	
				苫.		て信 か 7	用金庫 行	202	34	18, 042		1 : 5.	9		49, 9	00
				_			II. Im	-			I	55/				
							指標	名			単位	R5年			l年度	R3年度
		<b>拖結果</b>	預託	額_	(決	算額	į)				円	49,	900	16	6, 600	22, 800
	(活動	動指標)														
			高	_	<b>→</b> 1	氐										
	項	目評価			2						評価の理	里由				
		有効性	•													:。また、融 としました。
		効率性		•				<b>還期限まで</b>								せん。一方、 ら、「3」と
		公平性		•			対象が ました。	本事業を利	用し <sup>·</sup>	て融資を	受けた市	民に限	定され	こるこ	とから、	ر2] كال
		の課題 の方向性	市	ī民(i	こ融	資を	行った金融	融機関の負	担軽	減のため	、今後も	必要な	事業で	です。	<del>了</del>	事業終了の 分定の有無 有 合和19年度)
	特	記事項						は最長で25 で令和19年				—— 化法σ	—- )施行(	こ伴い	·11件で	返済期間の延

款	08土:	木費		項	i 01	+#	<del>事份</del> 管理		工、皿、工		事業 レビ 建築指導		,	事務	事業	番号	08010202
797		業名						<del>へ</del> · ーム支援		T	担当部署			都市建		建築指	
		<u> </u>			J [111] 7.		,,,							HI- 11- XZ		~~~	- 13 14/11
予		区分	R	75年	度予	5算		R5年度2	 決算		R6年度当	初予算		項目評価	i l		総合評価
算		- 決算額(A)		-			16		1.	5			11	77-71			
-	<del></del>	国道支出金								+					,	有効性 ▲	$\mid \mathbf{R} \mid$
決算	A	地方債															
<del>71</del>	0	その他															
<u> </u>	内     訳	一般財源					16		1,	5			11			////	
千円		、件費(B)					72		7:				72	/			
1.3		養計(A+B)					88		8	_			83	公平性			——— 効率性
	+ 4	受印(ハ・レ)									<u> </u>					L	A
	事業	の目的															用して金融機 を目的としま
	事業	の内容															
	SDGs1	7の目標															
111 #	み続けられる ろづくりを	12 つくる女性 つかり女性															
A			_			<u> </u>	` <del>-</del> -	<u> </u>	_ + + + +		± 4114 — — — 12	· <del></del>		<del></del>	~ ^ ~	- V =1 1919	
-														に必要な貸 として補助			関から融資をす。(融資限
																	市が負担しま
			す。	)													
								 指標名				単位		R5年度	R	 4年度	R3年度
	宝龙	<b>拖結果</b>	<b>住</b> 字	一种		リフ		<u>ガロスロー</u> ム支援事業	 業の利子	-補糸	合件数	<u></u> 件		1		3	24
		·····································		2 1113 73			-, -		12.00	1113-1	41122			•			
			亭	_	→ <i>'</i>	低							_				
	項目	目評価			2	_					i	評価の	理由	3			
					_		_		:	<b>.</b>		. ,				0 <del>+</del> 40 '	T
		有効性	•				に対し	して利子を	補給を行	<b>う</b>	こめに必要	な事業	きでは	あることか	۱6.	[4]	利用した市民 としました。 
		効率性															これに対する っています
		××3 — 1—												ا ا			
							亚占	———— #21年度#	ーーーー	723¢	王度に宝姫		宇宝	リフォーク	、	重業を	利用した市民
		公平性		•										しました。	~ ~ 1 <i>l</i>	× T A C	11/11 O (CI) IX
																	事業終了の
	ᆂᄱ	<b>○=</b> ====	平	成2	21年	度か	ら平原	成23年度1	こ実施し	たん	主宅リフォ	ームほ	を援	事業を利用	月し#	<u> </u>	予定の有無
		の課題 D方向性	市民	さこだ	対し	て、	市の利	利子補給!	が終了す	る	予定である			度まで事業			
	7 汉 0	- 75 I'''I III	続す	る』	必要	があ	るため	めに今後	も必要な	事	<b>渠です。</b>					(.	有 令和8年度)
																	⊓似○十戊)
								bas: :			- Alle						
	特言	己事項	<u> </u>	成2	21年	度が	・ら平原	成23年度1	こ実施し	た	事業で、現	現在は高	「が	利子補給の	りみを	を行って	います。
			l														

款 08土木費

項 01土木管理費

目 02建築指導費

事務事業番号

7771	<u>оот</u>	71175		- , ,	. 014	.,   ,			VZ,是未10~	7.7.	7.1	刀子不田勺		00010200
	事	業名		住	主宅リ	フォ	ーム促進事業		担当部:	署	都市建	設部 建	築指	導課
	根	処法令												
~	<u> </u>	区分	R.S	5年	度予算	 复	R5年度決算		R6年度≦	当初予笪	項目評値	TT		総合評価
予算	 予質	<u>-                                    </u>				913		763		14, 0				- 43 - 41 1-
•	J' <del>JT</del>					458	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	700			72	有効性	ŧ	I <b>A</b> I
決	Â	国道支出金			Ι,	400				9	12	$\wedge$		<i>H</i>
算	$\cup$	地方債											/	
	の   内	その他												
千	訳	一般財源			13,	455	11,	763		13, 0	41			
户		(件費(B)				715		715		7	15		1	
	事第	美費計(A+B)			15,	628	12,	478		14, 7	28 公平性			効率性
			/ <del></del>	<b>ф</b> т	·····································		1 / 大松声光/-			<i>+</i> > <i>I</i> +		の仕中山-		
	事業	の目的	るこ	とも	き目的	とし	/オーム支援事業に /、木造住宅耐震改 どを促進すること目	坆修笥	<b>等補助金交</b>	付事業に				
	車業	の内容												
	7~	.0711-12-												
	SDGs1	7の目標												
44 0	ABHORE	10 2(888												
" *	み続けられる ちづくりを	12 つぐる女性 つかう女性					フォーム支援事業		、 こ 〒4 次 ナ	ㅠ i i i i i		ての もし フィ		<del>,</del>
	4						る要な資金を金融機 て補助します。							
							ランステンス 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						י שיו	
							ここれ これ これ これ これ これ これ これ これ これ これ これ これ			の耐電ル	マナルボナス	+- めの弗日	<b>ا</b> س۔	
							ででです。 「。(耐震診断又に							
							。、脳及じばれば		XUXHI C II	· G	110,1073117		1/126	<b>グラとロブラ</b>
							 指標名			単位	R5年度	R4年度	F,	R3年度
	宝士	拖結果	住宅	耐湿	. IJ	フォ	 · ーム支援事業の₹	   子ネ	———— 甫給件数	 件	80	91	-	89
		心心未 動指標)		_			等補助金交付事業			 件	0	0		0
			小坦	エコ	5 III') JDQ	(JX  19	· 寸冊切並又17 爭 オ	<b>CU</b> 71	切用计数	П	-	<del>                                     </del>		· ·
			<u></u> .		1									
	項	目評価			→ 低					評価の	理由			
			4	3	2									
		<del>_</del>				_	住宅耐震・リフォ							
		有効性					定する融資工事額 求められる事業で						1 未 1	百において広
			$\vdash$	$\dashv$	-+	+	令和5年度の事業						) :	これに対する
		効率性				市	っれる平度の事業 の利子負担見込額							
				_			、市の利子補給其							- ' • '
				$\dashv$			融資を必要とし申	3   2	) み亜州た	さた オコ	足の今てた	多什什什 Z		レができ 士
		公平性				<i>†-</i>								
													- \	
							オーム支援事業に							業終了の
		O = 111 ET			<b>及効果</b>	も大	きいことから、全	<b>徐</b>	も事業を実	施してし	いきたいと考	えてい		定の有無
		:の課題 の方向性	ます。		·수관	重す	<b>双修等補助金交付</b> 事	<b>三坐</b> Ⅰ	+ 住空の	ᆏᆂᅭᄵ	女生の伊進士	図るた 「		
	フ1友(	<b>ルカ門</b> 性					(修寺補助金父刊章) きあることから、全							無
			ます。		~ 5 7	<i>&gt;</i> /~ ~		, 124	・テベビ大	,, <u>,,</u> ,, , , , ,	C /C V C /G			/IIV
	特訓	記事項												
	171	レナ・ス												

款 08土木費

項 02道路橋りょう費 目 01道路橋りょう維持費 事務事業番号

45/	<u>оот</u>	小只		7,5	VZ进业	山间ノみノ兵	П	の追出間)よ	ノルエリリ、	克 子沙	リチベ田つ	00020101
	事	業名			1	計分策費		担当部署		都市	建設部維	持課
	根	処法令	道路	 去					•			
予		区分	R5	年月	<b></b>	R5年度決	 算	R6年度当初	予算	項目評価	<b>5</b>	総合評価
算	予算	<ul><li>決算額(A)</li></ul>			600, 0	00 50	65, 266		00, 000			_
•		国道支出金					,				有効性	<b>\</b>
決	Â											^
算	) တ	地方債						-	00 000			<u> </u>
	内	その他							00, 000			
千	訳	一般財源			600, 0		65, 266		00, 000			
円		、件費(B)			17, 3	28	17, 328		17, 328	/		
	事第	美費計(A+B)			617, 3	28 58	32, 594	4	17, 328	公平性		効率性
	事業	の目的				₹結等に伴う渋滞、 「るため、車道及で						安全で快適な
		の内容 7の目標	車 注 2 積	道 除雪を 除民公 雪量行 雪に開	歩 作、い 車除で 運動 単二 単二 単二 単二 単二 単二 単二 単二 単二 一 一 一 一 一 一	[、路面状況、気	象予報: 軍用 やすく(	などの情報収算 云えるため、7	を行い	ヽ、積雪量1 ページ上で№	0cm以上を目 余雪車運行	目安として除 き理システム
						 指標名		単	位	R5年度	R4年度	R3年度
	宝护	拖結果	除雪伯	—— 乍業					<u> </u>	25	31	47
		助指標)			-							
					1m²							
	項	目評価			低			評	価の理	由		
			4 ;	3	2 1							
		有効性	•			市民の冬の暮り としました。	らしを <del>'</del>	守るため、除雪	作業は	欠かすこと	とができない	いため、「4.
		効率性	•			除雪車運行管理 置を行うなど、第 「4」としました	効率的7					
		公平性				道路パトロール 除雪作業を行っ <sup>-</sup>					予報などの∜	青報収集によ
		の課題の方向性	大雪に	こ備		5 民生活に直結す。 全調機械の台数確(						事業終了の 予定の有無 無
	特詞	記事項										

款	08土	木費		項	į 02	2道路	られる	目	02道路新設改良費	事	务事業番号	를 -	08020201
	事	業名	社会	資本	整備	総合	交付金事業(道路整備事	業)	担当部署	都市	i建設部	維持	課
	根	処法令							-				
予		区 分	R	5年	度引	7算	R5年度決算		R6年度当初予算	項目評価	西		総合評価
算	予算	· 決算額(A)			ę	95, 8	28 93,	, 899	101, 3	358	有効	性	<b>A</b>
決	<u></u>	国道支出金			Ę	54, 0	00 54,	, 000	56, 1	00	\ \		A
算	A 	地方債			1	12, 4	00 12,	, 400	15, 6	600			/ \
	の内	その他											
<b>千</b>	訳	一般財源			2	29, 4	28 27,	, 499	29, 6	558		7///	\
户		件費(B)				7, 1	51 7,	, 151	7, 1	1 /			1
	事第	美費計(A+B)			10	02, 9	79 101,	, 050	108, 5	509 公平性			<del></del> 効率性
	事業	の目的	を、 が進	高いむ	龄者 道路	の増なと	のある都市生活と活き加など社会情勢の 別など社会情勢の の健全度を把握し とします。	変化·	や新たな利用ニース	ズに配慮しな	がら促進	する	ほか、老朽化
	事業	の内容			修繕 化し		前装の修繕を実施し	まし	<i>t</i> -。				
	SDGs1	7の目標	(	善⊤	5前)	<b>3</b>			(完成)				
9 #	まと技術を新る 集をつくろう	11 RAMHONA 257CVE		<b>何</b> •	- 7				(FE BL)				
						ー 物点 の点	i検】 i検を実施しました。	_					
				H - (	<b>门</b>				支柱		支柱基部 D		B
							指標名		単位	R5年度	R4年	度	R3年度
		拖結果	道路	の i	炇築	• 修	繕		路線(km)	1路線(0.2km)	1路線(0.	2km)	3路線(0.8km)
	(活動	動指標)	道路	附原	属物	点核	į		基	1, 010	248	}	124
	項	目評価	高 4	3	2	低 1			評価の	理由			
		有効性	•				老朽化が進む道 通を確保することが		設を計画的に改築。 きることから、「4			全で	円滑な道路交
		効率性		•			道路を維持する  ンスを図り、効率的		高額な事業費が必月 事業推進に取り組 <i>A</i>				
		公平性	•				幹線に位置付けい い重要な公共施設で としました。		る道路は公共性が高り、市民に限らず彡				
	事業	の課題					おり、おおむね目						事業終了の 予定の有無
		の方向性					i市民サービスに直記いりたいと考えて「			内かつ効果的	な事業		無

特記事項

≛セ	08土	大费		ΤĒ	i 02	治蛇	<del>事務事未計</del> Ⅲ(コ ス橋りょう費 目		でディンし 02道路新設で			<b>車</b>	事業番号	L	08020202
亦人		·小貝  		-5-			ゴルッより貝 直路舗装事業	_	担当部署		₹ 才政剖		、都市建		
		 拠法令	道路	3法			市道路の構造の技術	 的 j			7 × HI		ПРПР	H VII	
_		区分	_		度予		R5年度決算	1 75	R6年度当		<b></b>	項目評価	i		総合評価
予算	—— 予算	<u>ー //</u> ・決算額(A)		,		5, 7		53		447,		· X II III	_		170 H H III
-		国道支出金				-, -	1			,			有効性	生	Ι Δ Ι
決算	A	地方債			52	7, 10	525, 5	00		402,	500			/	^
<del>71-</del>	の	その他					,								L
<b>千</b>	内	一般財源			5	8, 6	58, 6	53		44,	800				\
H		- 人件費(B)			4	9, 8	01 49, 8	01		49,	801			11,	
	事美	業費計(A+B)			63	5, 5	633, 9	54		497,	101	公平性			効率性
	事業	美の目的	を、	高調	齢者(	の増	ある都市生活と活発 加など社会情勢の変 対象に、安全・安心	化十	や新たな利用	=-	ズに	配慮しなか			
		の内容					装整備 く、雨水処理されて	いれ	ない未舗装道	路を	整備	しました。			
		17の目標	【整	と備す	前】					【整	備後】				
9 *	ELIMENT METERS	11 SARIJGES SARIJGES				4									
							指標名			単位	F	75年度	R4年度	ŧ	R3年度
	実	施結果	未舗	装证	直路(	の 整	·備		路	線(km	25路	線(3.4km)	27路線(4.	0km)	32路線(4.0km)
	(活	動指標)													
	項	目評価	高		→ 1.	_			Ē	平価の	)理由				
		有効性	•				未舗装道路を計画  きることから、「4 <sub>.</sub>			とに	より、	安全・安	で心な道路	各交流	通網が確保で
		効率性		•			より経済的な整備. 得られることから、				施する	ることで、	将来にネ	った	り整備効果が
		公平性	•				まちかどミーティ を十分に行っている						を確認なと	ご整	備路線の検討
		ミの課題 の方向性	事業ため	は、	ま 社会 <sup>(</sup>	ちか 情勢	おり、おおむね目的 どミーティングなど の変化や利用ニーズ ります。	地均	域住民から特	に要	望の	多い事業で	である -		事業終了の 3年の有無 無
	特	記事項											L		

事務事業評価(主要事業レビュー) 款 08土木費 項 02道路橋りょう費 目 02道路新設改良費 事務事業番号 08020203 事業名 単独道路新設改良事業 担当部署 都市建設部 維持課 根拠法令 区 分 R5年度予算 R5年度決算 R6年度当初予算 項目評価 総合評価 予 予算・決算額(A) 708, 098 算 756, 019 685,000 有効性 国道支出金 決 Α 地方債 572, 100 528, 600 483,600 算 മ その他 183, 919 179, 498 201, 400 訳 一般財源 千 17, 878 人件費(B) 17, 878 17,878 円 公平性 効率性 702, 878 事業費計(A+B) 773, 897 725, 976 社会情勢の変化や新たな利用ニーズに配慮し、老朽化が進む道路などの健全度を把握しなが 事業の目的 ら、改築・修繕を行い安全・安心な交通道路網を確保します。 事業の内容 SDGs17の目標 9 希腊と技術業所の 11 住み続けられ まちづくりを 区画線標示業務 : 磨耗・剥離した区画線の再標示 1 : 路面に生じた穴などの損傷をパッチングにより部分的に補修 2 アスファルト舗装補修業務 : 人力による歩道や中央分離帯等の清掃 3 道路清掃業務 4 道路施設補修業務 雨水桝の設置、縁石等道路付属物の補修・改良 舗装、縁石などの老朽化した道路施設を全面的に改修 5 舗装道路改修工事 舗装道路修繕工事 : 老朽化した舗装の表層部を全面的に修繕 6 道路附属物修繕工事 : 自立式道路照明灯の更新 8 街路灯LED化改修工事 : 水銀灯やナトリウム灯の街路灯をLED照明に改修 調査・設計業務 : 地質調査、路面調査(非破壊)、設計業務 指標名 単位 R5年度 R4年度 R3年度 老朽化した舗装道路の改修 km6 実施結果 (活動指標) 低 項目評価 評価の理由 3 | 2 4 1 老朽化が進む道路施設を計画的に改築・修繕を行うことで安全で円滑な道路交 有効性 通を確保することができることから、「4」としました。 道路を維持するには高額な事業費が必用となるため、整備効果と経済的なバラ 効率性 ンスを図り、効率的な事業推進に取り組んでいることから、「3」としました。 生活道路は市民の生活に密着する公共施設であり、地域住民に必要とされる施 公平性 設でことから、「4」としました。 事業終了の 予定の有無 項目評価のとおり、おおむね目的に適った事業が展開できており、本事業 を進めることが市民サービスに直結することから、効率的かつ効果的な事業

特記事項

事業の課題 今後の方向性

無

展開を進めてまいりたいと考えています。

垫	08土	木費		T百	i no:	首망	→ 767 → 未計1111 (土安→ 14 3橋りょう費 目 02道2			主教	8事業番号	<u>.</u>	08020204
水		業名	绀					当部署	· 区员			維持	
		*** <sup></sup>	17	י עב וי	タン  千] /	الم كار	/周左刚正入门业于木   15			וויום	사 사 사	<b>ед 1</b> 51	1 H/T
_	ואוי	区分	R	25年	度予	質		<b>丰度当</b> 初	1予質	項目評価	fi I		総合評価
予算	予質	・決算額(A)		·· ·		<del>3-</del> 7. 5			90, 000	- Aunit			140 H B I IM
•	1, 31	国道支出金				3, 00			43, 000	l I	有効'	性	\ <b>\</b> \
決算	Ā	地方債				3, 0. 3, 10			33, 700				$\Box$
开	。 の	その他				J, I	23, 100		00, 700				
<b>千</b>	内訳	一般財源			1	1, 4	71 11, 471		13, 300				
十円円		L ////////////////////////////////////				3, 5			3, 576	/		77,	
		<u> </u>				1, 14	,		93, 576	公平性			効率性
		の目的	齢者	6の均		など	ある都市生活と活発な社会・ 社会情勢の変化や新たな利用						の整備を、高
	<b>学</b> 木	の内台					!程障害や吹きだまりにより、	通行が	困難にな	よる道路に関	防雪柵を割	设置	しました。
:	SDGs1	17の目標		(量几	置前			(設置後	4)				
11 \$	ARIJORAS SOCIE	13 RERRIC		ミ施言 6朽(	殳計	業務に舗		(完质					
							指標名	<u>È</u>	単位	R5年度	R4年』	支	R3年度
	実持	施結果	防雪	柵					m	46	40		60
		動指標)	勇払	الد	西通道	直路	 ·改修工事		m	125	_		-
						-							
	<b>.</b>	= = = 1 ==	高	_	→ 但	£		=-	:/T ^ T	_			
	項	目評価	4	3	2	1		語	価の理	Ш			
		有効性	•				風雪による視程障害や吹き ができることから、「4」と			,、安全でF	 円滑な交i	通を	確保すること
		効率性	•				整備効果は大きく、効率的 ました。	な事業	生進に取	り組んでし	ハることが	から	、「4」とし
		公平性		•			事業の対象地区が郊外で一 した。	部の地域	或に限定	こされている 	ることかり	ò、	「3」としま
		の課題の方向性	を進	める	5 Z 6	とが	おり、おおむね目的に適った i市民サービスに直結すること いりたいと考えています。						事業終了の 予定の有無 無
	特詞	記事項											

**卦 02+★**費

款	08土	木費		項	02道	路橋	<b>舒りょう費</b>	目	02道路新設	改良	費	事務	事業番	号	08020205
	事	業名		単	独道趾	各交	通安全対策事業		担当部	署	都市建	設部 道路	建設課	、教育部	部 学校教育課
	根	処法令	道路	法					-						
予		区 分	R	年月	度予算	Ι	R5年度決算		R6年度当	当初予:	算	項目評価	Б		総合評価
算	予算	・決算額(A)			56,	980	56,	980		18,	358		— 有	効性	<b>A</b>
決	$\widehat{}$	国道支出金												<u> </u>	A
算	A 	地方債			51,	200	51,	000		16,	500			$\wedge \backslash \backslash$	/ <b>`</b>
	の内	その他													
「 チ	訳	一般財源			5,	780	5,	980		1,	858			$\sqrt{    }$	
千円		(B)			9,	296	9,	296		9,	296				7/
	事業	美費計(A+B)			66,	276	66,	276		27,	654	公平性			──効率性
	事業	の目的	市	内名	小中	学校	の通学路危険箇所	所に	ついて、対	策等を	行いる	ます。			
		の内容	小学 横	校指 断步	定通 道の	学路 カラ	の交通安全対策 一化や防護柵設	置な	どを実施し	ました	- 0				
		7の目標	【整·	備前	ī]					【整	整備後】	1			
9 #	ECHRENCE BETCH!	11 SARTIGAS		ינו חוני											
							指標名			単位	: F	R5年度	R44	年度	R3年度
		拖結果	小学	校指	定通	学路	の交通安全対策			校		6		5	3
	(活	動指標)													
	тВ !	⊟ ≣vi/≖	高	$\rightarrow$	低					<u>=</u> ज /≖ .	 の理由	,			
		目評価	4	3	2 1					□ T T I I I I I I I I I I I I I I I I I					
		有効性	•				車両速度抑制対策 安全・安心な通行								より、通学路
		効率性		•		得	より経済的な整( られることから、				態を	ることで、	将来(	こわた	り整備効果が
		公平性	•			行	通学路を通行する が確保できるこ						<b>亍者全</b> 位	本の安全	全・安心な通
		の課題 の方向性	事業	は、	通学	路の	り、おおむね目的 対域安全対策と 対率的に取組を	して	非常に有効	である	く開でる	きています から、今	す。本 後も引		事業終了の 分定の有無 無
	特	記事項													

款 08土木費 項 02道路橋りょう費 目 02道路新設改良費 事務事業番号 08020206

亦人	00 T	<b>不</b> 質		垻	į UZ	2里此	♪橋りよ <b>つ</b> 質 B	=_	02直路新設改良到	€	事務 事務	手耒者	百亏	08020206
	事	業名	再編	関連	訓練	移転等	· 交付金事業(道路整備事業	€)	担当部署		都市建設	部	道路建	設課
	根‡		道路	—— 法										
	1101	区分		5年	<b>#</b> 3	乙午	DE左南边笆		DC左在火力区包	<b>4</b>	古口标准			<b><u></u> </b>
予			П	υ <del>∓</del>			R5年度決算		R6年度当初予算	早	項目評価			総合評価
算	予算	・決算額(A)			2	20, 8	12 20, 8	12				有	効性	
24	)	国道支出金			2	20, 0	20, 0	00				.,	Δ Δ	<b>A</b>
決算	A 	地方債									-			/ \
<del>7</del>	の	その他									-	_//		
$\overline{}$	内						40				-	///		
千	訳	一般財源						12			] /	///	7//	//
円	人	、件費(B)				4, 2	91 4, 2	91		-	//			1
	事業	美費計(A+B)			2	25, 10	03 25, 1	03		_	公平性✓			<del></del> 効率性
	事業	の目的					・ ある都市生活と活発  加など社会情勢の変							
;		での内容 7の目標	路	面	犬態		装整備 く、雨水処理されて	いっ			前しました。			
	EL MARINO BECCOST	11 GARHOND BARROLE	整	4備前					【整備後					
							指標名		単位		R5年度	R4:	<del></del> 年度	R3年度
		拖結果 動指標)								-				
			高	_	<b>→</b> •	低								
	項	目評価		3					評価の	り理	由			
		有効性	•	3	L		未舗装道路を計画 きることから、「4」			より	り、安全・安	<u></u> 心な	道路交	 通網が確保で
		効率性		•			より経済的な整備: 得られることから、			<u></u> 施す	ることで、	将来的	にわた	り整備効果が
		公平性	•				地域要望をもとに ら、「4」としまし			路線	泉の検討を十分	分に行	行って	いることか
		の課題 の方向性	事業	は、	地	域住	おり、おおむね目的 :民から特に要望の多 :しながら、計画的か	しい	事業であるため、	社会	除情勢の変化	や利		事業終了の 予定の有無 有
	特詞	記事項											(1	∂和5年度) —————

特記事項

款	08土	木費		Į	<b>≨</b> 02	2道路	事份争未計価 路橋りょう費		女争来 レロ 02道路新設			事務署	事業番	号	08020207
		業名					テナンス補助事業		担当部			都市建設		- 直路建	
	根:		道路												
—	<u> </u>	区分	F	75年	度	予算	R5年度決算		R6年度当	当初予算		項目評価			総合評価
算	予算	・決算額(A)		-		28, 0		6, 667	1 124	458, 0		77-21-1-			
		国道支出金				37, 2		, 200		187, 8			有效	<b>沙性</b>	Ι Λ
決算	Α	地方債				37, 2		, 200 6, 700		221, 4					^
异	_ の	その他				J1, Z	200	, 700		221, -	100				
$\overline{}$	内	一般財源				53, 6	00 51	, 767		48, 8	200	,	////		\
千	訳 ——							-					1//	7/1	1
円		(件費(B)				26, 7		790		26, 7		公平性 🚄			<u>入</u> 効率性
	事	美費計(A+B)	L			54, 7		2, 457		484, 7	790		<b>L</b>	\ <del>\\</del> ==	
	事業	の目的	を、 化か	高統進	齢者 む橋	の埠 梁σ	)ある都市生活と活 加など社会情勢の )健全度を把握しな ;ます。	変化	や、新たな	利用二-	ーズに	配慮しな	がら仮	建す	るほか、老朽
		の内容 7の目標		後 :	対応	型σ	管理から予防保全 減を図りました。	型の <sup>®</sup>	管理へ転換	するこ。	とで、	架け替え	などに	こかか	るライフサイ
9 :	軍と技術革新の 整をつくろう	11 BABHERS	【整	Ě備i	前】					整備後】	1				
		<b>A</b>				P									
							指標名			単位	R5	5年度	R4年	度	R3年度
	実	施結果	橋粱	長	寿命	i化·	耐震補強			橋		3	1		3
		動指標)													
												+			
			高	_	<b>→</b>	低					1				
	項	目評価	4	3		1				評価の	理由				
		有効性	•			'	老朽化が進む橋 網が確保できるこ					うことで	、安全	・安	心な道路交通
		効率性		•			より経済的な整 得られることから				施する	ことで、	将来に	わた	り整備効果が
		公平性	•				すべての利用者 「4」としました		って、安全	・安心な	な道路	交通網が	確保で	きる	ことから、
		の課題	事業	は、	市	民0.	おり、おおむね目を全を	交通	網を確保す	る手段。	として	非常に有	効で		事業終了の 予定の有無
	デ俊(	の方向性	す。		<i></i>	·り、 —	今後も引続き、計	画的:	かつ効率的	1〜収組を	と美施		<b>り</b> ま		無
	4+ 4		. ا	, At 6	5 <b>5</b> 1-		-11 Ym 1		- + u + *	<b>▼</b>	T	<b>○中#</b> #	+ 4 /	<b>—</b> , ,	

決算額については、道路メンテナンス補助事業【繰越明許】の事業費を含んでいます。

款 08土木費

項 03河川費

目 02河川改良費

事務事業番号

77.	001			_	. 00					)	
	事	業名		単	i独事	業	(河川整備事業) 担当	i部署	都市	建設部 維持	課
	根		河川	法、	苫	小牧	市普通河川管理条例	-			
~		区分	R	5年	度予	質	R5年度決算 R6年		項目評価	fi	総合評価
予算		<u>・</u> 決算額(A)		-		8, 1		200, 0		4	140 H H H
<del>月</del>	丁昇				23	ο, ι	230, 002	200, 0	00	有効性	<b>.</b> .
決	Â	国道支出金								$\wedge$	A
算	<u> </u>	地方債			21	0, 3	208, 100	158, 6	00		
	စ္ -	その他									
	内   訳	一般財源			2	7, 8	3 27, 962	41, 4	00		\
壬						6, 1		26, 1	<b></b>		
円		(件費(B)				-	· ·		<b>—</b> — /		効率性
	事事	美費計(A+B)			26	4, 2	39 262, 238	226, 1	/6 A+IE		<u>м</u> +н
	事業	の目的	IJ.	老村	万化	した	市民生活を確保するため、河川 護岸の改良や水辺に親しめる旅			整備を実施す	ることによ
	古 **	· <b>○</b> 中京			岸改.				٠L ١		
	争未	の内容		JIIO	)増	水時	に、隣接する道路などの崩壊を	招く恐れた	「あるため、a 	き朽化した護	岸を改良しま
	SDG of	7の目標	す。				整備前		里	<b>整備後</b>	
	งมนธา	/0/日保 					Cart				100
9 #	東と技術革新の 集をつくろう	11 sanifera	2	環均	<b>竟整</b> 伯	備工	事				
							ス体記 た敕供 レ 士士 「			5h /# 44	Ę
							る心設を歪哺しより。 整備前	A A		整備後	
										<b>是</b>	
							4				
							Jan Barrell	<b></b>			
									A STATE OF THE STA		
								1	eng Asserta		
								単位	R5年度	R4年度	R3年度
			=# 山	76.5	<u> </u>		1日1示12				
		施結果 動	護岸					河川	4	4	5
	(冶	動指標)	環境	整位	莆			河川	1	2	2
	-E	= = ± /==	高	_	<b>→</b> 1.	氐		≣a: /IT ♠	TIII do		
	垻	目評価	4	3	2	1		評価の	理出		
			$\Box$				集中豪雨などによる浸水被害				
		有効性	ullet				るなど、市民の安全・安心な生	活に大きく	寄与している	ることから、	「4」としま
			Ш	ļ			した。				
		±1 <del>==</del> 1,;					河川等の規模に応じて必要な	機能を確保	ミすることは#	ちとより. 経	済的な整備方
		効率性					法を検討して事業展開している				O-15 IM/J
			$\vdash \vdash$	_	_		ブル田 アの日 仕来 は利 田 ヤ か	いじのませる	· Dzk + =	- "+===	<del> </del>
		公平性					河川周辺の居住者や利用者な 等への対策の要否や重要度を判				
		ムーは					寺への対象の安台や重要度を刊 「4」としました。	四回したナイ	- (尹未で成り	かい ているこ	こから、
			$\vdash$				1 = 0 0 0 720			_	5 業 数 フ の
					ות	٠, ١	ᄪᇩᄆᇷᇋᆇᅩᆍᆇᅩᄆᄜᄀ	- ـــ ــــــ ـــ ــــــــ ــــ	=		事業終了の 予定の有無
	車業	の課題					概ね目的に適った事業を展開て 、護岸整備や河道しゅんせつな				たの有無
		・の課題 の方向性					、護序登偏や河道しゆんせつな に、水辺に親しめる施設整備を				
	, ix (						な河川となるよう整備を進めて			- ^	無
				•					•		
	特	記事項									
	1111	<del></del>									

款 08土木費

項 04都市計画費

目 01都市計画総務費

事務事業番号

45/	<u>оот</u>	小只		75	U-1 F	ם יוייון		ם ום נוינום יי	马心沙人	71	カチ不田つ	000-0101		
	事	業名				地籍	調査事業	担当部	署	都市建	設部 開発管	理課		
	根		国土	.調査	 E法									
~	<u> </u>	区分	R	5年	度予	<u></u>	R5年度決算	R6年度等	当初予算	項目評値	ff I	総合評価		
予算	 予質	<u>- パ</u> ・決算額(A)		- 1 -		3, 192			14, 4					
-	3 31	国道支出金				7, 716			8, 8		有効性	Ι Λ		
決	Ā					, /10	7, 710		0, 0	37		1		
算	) တ	地方債												
	内内	その他												
千	訳	一般財源			5	, 476	<u>'</u>		5, 5	34				
円		(B)			11	, 442	11, 442		11, 4			<u></u>		
	事第	美費計(A+B)			24	l, 634	24, 557		25, 8	73 公平性		<del></del> 効率性		
							き当該地籍調査を効率的に							
	事業	の目的	測量	を行い 旧・役	ハ、成 复興を	果につ	こついて所有者や地番の調 ついては法務局に送付しま 上で有効に活用されるほか	す。また、地	2籍調査で	得られた成果に	ついては、大規	模災害から迅速		
	車業	の内容												
	T->N													
	SDGs1	7の目標												
0 *	葉と技術革新の 盤をつくろう	11 gammens shoule												
9 *	<u>#</u> €9(8)	# # # # #					ヨ吉町2・3丁目の各							
		▄▦ᢛ▮					基に現況調査を行い	、現地で各	・地権者と	土地の境界	について確認	するため		
			(0)	貨料	421	下灰し	<b>いました。</b>							
							ているほか、永福町	及び日吉町	2 • 3	「目の各一部:	地区の地権者	へ事業説		
			明	129	। ৩ দ	₹(〜凹[	己布しております。							
							指標名		単位	R5年度	R4年度	R3年度		
	実	施結果	地籍	調査	事為	美 (往	(区境界調査)		地区	1	1	1		
		動指標)								(永福町・日吉町調査開始)	(小糸井町調査完了)	(小糸井町調査開始)		
			地籍	調者	宇宙	地区	 ☑内の地権者への事業	 説明	筆	803	112	112		
			高		· 化									
	項	目評価			2				評価の	理由				
				-	_	'	本事業を進めること	+ 木州区	で大坦が	が宝がおこ	った提合など	一重業成里た		
		有効性					本事未を進めること 5用し迅速に復興・復							
		115911					した。	- CEIO C	_,,		- U = C 13 13 1	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
				一			公共基準点を活用す	るため新た	な基準点	まを設置せずり	こ測量が出来	ることや、地		
		効率性					者や町内会へ、パン	フレットを	活用し直	直接説明する.				
			$\Box$	ightharpoonup	$\perp$	高	まると考えているこ	とから、「	<u>اع ر 4</u>	<u>」ました。</u>				
		ᄼᄑᄴ					調査対象区域を140地	区に分け、	調査の	緊急性や必要	性などに基っ	がき全体計画		
		公平性				を	作成し、事業を進め							
			$\vdash$			!_					_	<b>5₩00→</b>		
			_	- <del></del>	~ <b>^#</b> 1	F JL: >=	71-01,-1455	マウマリー	+18	<b>\</b> 狐 1/L ケケス =□ →	_	<header-cell> ■業終了の ■定の有無</header-cell>		
	主業	の課題					記についてはおおむね は、地権者を含む住民				C 1 1/10	たの行無		
		の味趣の方向性					、心惟句で召む任氏 『一ジなどを活用し地』							
	~.		考え								_	無		
	特記事項													

		事	事務事業評価(主要	要事業レビュー)			
款	08土木費	項 04都市計		02公園維持費		事業番号	08040201
	事業名	公園施	·設補償金	担当部署	都市建設	計 緑地公	·園課 ——————
	根拠法令						
予	区分	R5年度予算	R5年度決算	R6年度当初予算	項目評価		総合評価
算・	予算・決算額(A)	75	74		_	有効性	<b>A</b>
決	国道支出金					$\wedge$	<b>A</b>
算	┃						
	の その他						
千	訳 一般財源	75			_ /,		
円	人件費(B)	358			<u> </u>		効率性
	事業費計(A+B)	433	432		_		<b>刈年</b> ほ
	事業の目的	新型コロナウイ いて、補填を行い	ルス感染症の影響に、 います。	よる指定管理施設 <i>0</i>	)休館等に伴う	利用料金等(	の減収分につ
	事業の内容 SDGs17の目標		けして、施設の安定した で理施設の休館等には			型コロナウ <sup>.</sup>	イルス感染症
			指標名	単位	R5年度	R4年度	R3年度
	実施結果						
	(活動指標)						
	項目評価	高 → 低 4 3 2 1		評価の	理由		
	有効性	•	指定管理者の減収分 行ううえで必要であ <sup>。</sup>			安定した施設	設の管理運営
	効率性		指定管理者が安定した 能となることから、			、施設の継続	続的な運営が
	公平性		施設の安定した管理は するために必要である。			が安全・安	心に施設を利
	事業の課題 今後の方向性		ため、今後の方向性( に取り組むうえで必		言定管理者が施	設の	事業終了の 分定の有無 有 分和5年度)
	特記事項						

款 08土木費 項 04都市計画費 目 02公園維持費

事務事業番号

示人	08土	<b>个</b> 質		垻	Į U4	们伯	計画費	1_	02公園維持3	冟	争符	事業	<b>留</b> 写	08040202
	事	業名	公	園	施設	電気	料金高騰支援補償金		担当部署		都市建	設部	緑地公	園課
	根排													
	120.	区分	D	丘左	度予	2. 竺	R5年度決算		R6年度当	加又質	項目評価	; I		総合評価
予	- **		IX	J#	泛 J				10年及日1	別」と昇	現日計画	ı		一花口計画
算	予算	・決算額(A)				4	37	28			_	4	可効性	A
決	$\widehat{}$	国道支出金										•	$\wedge$	A
算	A 	地方債										,		/ \
	の	その他												
$\overline{}$	内品					4	7	28					////	\
<b>千</b>	訳	一般財源										[[]		
円		(B)				3	58 3!	58			<u> </u>			41 - 11
	事業	美費計(A+B)				7	75 68	86			一 公平性			——· 効率性
											•			
	事業	の目的					などの影響による電気 分について、補填を			:値上げ	が続いている	ること	:から指	定管理施設の
	車業	の内容												
	尹未	ひとり												
	SDGe 1	7の目標												
	JUUS I	ノンロ信												
			指	定律	<b>乡理</b>	老に	対して、施設の安定	1.7	た管理運営を	継続さ	いせるため 原	有油研	格高滕	などの影響に
							大幅な値上げが続い							
							> 1/H 0.1E 17.10 4/20 5	-	<b>3</b> = <b>1</b>			•		20010120
							指標名			単位	R5年度	R4	年度	R3年度
	実抗	施結果												
		動指標)												
														L
	頂 E	]評価	高		→ 1				=	評価の	理由			
	-只[	⊣ и гиш	4	3	2	1				т іш ол	- X P4			
							化ウ色理学のプログ	<u></u>	た 対 古 ナ ァ -	L /+	化中华理书4	*#=	·   + + <del>/-</del> :	の色理学
		有効性					指定管理者の不足を を行ううえで必要でる						しに他	政の官理理呂
								י נע 	<b>α – ⊂ ν, ρ ′</b>	· 4 ]	こしました。			
				$\neg$			指定管理者が安定		ト体記の維生	<b>.</b> 竺 坪	また行うこしっ	s th	記の継	結めた電学が
		効率性		ļ			相定官理者が女足り 可能となることから、	し <i>1</i>	こ旭政の維持 「4」レー 士	・ 目 担   ナ	Eでリフェと(	<b>.</b> ,加	は正文リンが正さ	欧町は連呂か
							11元によるにこかり、		· + 」	U/= 0				
				$\neg$			施設の安定した管理	田 :'	田ヴ た 維 は Ⅰ	ていく	ニレけ 誰#	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	全。中	心に協設を到
		公平性					一胞設の女足した官が 用するために必要でる						. エ・女!	して 心心 文で 作り
							,,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	۰ ر د		٠,٦				
													<b>三</b>	事業終了の
														予定の有無
	事業	の課題	臨	時的	内な	事業	のため、今後の方向は	生	は未定である	が、指	旨定管理者がお	色設の		
		の方向性					営に取り組むうえで			11				<del></del>
													(4	有 う和5年度)
													\	」17日∪十戌/
	特言	記事項												
	19 0	して・ス												

892

款 08土木費

予 算

決

事業名

根拠法令 区 分

予算・決算額(A)

国道支出金

地方債

項 04都市計画費

1, 931

R5年度予算

オートリゾートセンターハウス・温浴施設等電気料高騰支援補償金

R5年度決算

目 02公園維持費

担当部署

R6年度当初予算

事務事業番号 08040203 都市建設部 緑地公園課 項目評価 総合評価 有効性 A

算	~	地万賃									
	の     内	その他									\
<b>千</b>	訳	一般財源				1, 93	1 892				
岜	<u> </u>	、件費(B)				35	8 358		一 /		
	事業	養計(A+B)				2, 28	9 1, 250		─ 公平性 ←	,	効率性
	7.7						1, 200				
	事業	の目的					などの影響による電気料金の大I 分について、補填を行います。	幅な値上け	が続いている	ることから排	旨定管理施設の
	事業	の内容									
	SDGs1	7の目標									
	00401	, , , ,									
			۱.,			<b></b> .				<b>-</b>	// I
							対して、施設の安定した管理運? 大幅な値上げが続いていること;				
			ه م ا	) 电	ヌレオキ	・並の,	入幅な胆工けが続いていることが	かり、 电ヌ	は科立の个と	カー フいて作	#呉しました。
							 指標名	単位	R5年度	R4年度	R3年度
	宝龙	拖結果									
		助指標)									
			_								
			高		<b>→</b> '	低					
	項目	目評価	4		2	1		評価の	理由		
			4	ა		'					
		有効性					指定管理者の不足分を補填する				語設の管理運営
		HWIT				7	を行ううえで必要であることかり	ら、「4」	としました。		
			П				七字答理者が空中した振乳の	₩ +±	日本 仁 ニ ニ しっ	ス 佐乳のの	*佐仏なる電台な
		効率性	ullet			-	- 指定管理者が安定した施設の網 可能となることから、「4」と「		Eでリフェと	こ、 心設の能	11別は建呂の
			Щ		_	$\coprod$					
		公平性					施設の安定した管理運営を維持	持していく	ことは、誰も	もが安全・安	で心に施設を利
		公十任	┖			J	用するために必要であることかり	ら、「4 <sub>」</sub>	としました。		
	<u> </u>		Н								古 类 約 フ の
											事業終了の 予定の有無
	事業	の課題	   55	語	的な	事業の	のため、今後の方向性は未定では	あるが、‡	合定管理者が抗		1 200 13 75
		D方向性					営に取り組むうえで必要です。	05 0 70 ( )			有
										(	有 令和5年度)
										`	
										Į.	
		」車 T白	1								
	特言	じ争項									
	特言	L 争块									
	特言	U 尹 垻									

款	08土木費		項	04都市	計画費	目	03公園整	備費	事務	8事業番	号	08040301
	事業名	社会資	香本	<b>整備総合</b>	交付金事業	(公園整備事業)	担当部	<b>『署</b>	都市建	設部 総	地公	園課
	根拠法令	都市么	重2	法				-				
予	区分	R5	年月	度予算		5年度決算		当初予算	項目評価	<b>5</b>		総合評価
算	予算・決算額(A)			239, 1		238, 339		309, 5		有效	性	A
決	□○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			112, 6		112, 405		141, 12		$\wedge$	\	A
算	_   地万債			95, 9	00	95, 600		139, 90	00			
	の その他											
千	訳 一般財源			30, 6		30, 334		28, 53			7//	
巴	人件費(B)			13, 5		13, 587		13, 58	<b></b> /_			かず性
	事業費計(A+B)			252, 7	03	251, 926		323, 14	40 公平性			効率性
	事業の目的	進める			ぎに満ちた	±美しい都市空	間を創出し	ン、誰もが	を全・安心	こ利用で	きる	公園の整備を
	事業の内容			本整備 ました		†金を活用し、	老朽化した	≿施設の更	〔新や園路整(	備、トイ	レの	バリアフリー
11 :	SDGs17の目標			-11	【改修	前】			【改	修後】		
â												
					指	 標名		単位	 R5年度	R4年	度	R3年度
	実施結果	公園	 耳整		101	W.		か所	9	12		6
	(活動指標)	ДШ,	J 1E	- I/m >>				75 771		<del>                                     </del>		
		高	$\rightarrow$	低								
	項目評価	4 3	3	2 1				評価の	<b>埋由</b>			
	有効性	•				)再整備を進め :め、「4」と			全・安心に	利用でき	る公	園環境が確保
	効率性	•				)再整備には多 、トの縮減が図					こと	でライフサイ
	公平性	•				-円の老朽化が 『に安全・安心						
	事業の課題					3おむね目的に -公園の再編や						事業終了の 予定の有無
	今後の方向性			ていま			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	J MEA C 10-13				無
	特記事項											

事務事業評価(主要事業レビュー) 款 08土木費 項 04都市計画費 目 03公園整備費 事務事業番号 08040302 事業名 単独事業 (公園整備事業) 担当部署 都市建設部 緑地公園課 根拠法令 都市公園法 R6年度当初予算 区 分 R5年度予算 R5年度決算 項目評価 総合評価 予 予算・決算額(A) 89, 832 54,984 算 93, 584 有効性 国道支出金 決 Α 45,000 地方債 44, 700 21,800 算 മ 8, 100 6,910 5,000 その他 38, 222 一般財源 40, 484 28, 184 訳 千 8,581 8, 581 円 人件費(B) 8, 581 公平性 効率性 63, 565 事業費計(A+B) 102, 165 98, 413 市民の憩いやコミュニティ活動などの場を創出するため、公園施設の更新・補修を計画的に行 事業の目的 い、誰もが安全・安心に利用できる公園の維持管理を行います。 事業の内容 公園施設の更新・補修を行いました。 1. 遊具更新 SDGs17の目標 11 住み掛けられる 2. 遊具補修 (部材の補修) 指標名 単位 R5年度 R4年度 R3年度 遊具更新基数 基 12 11 実施結果 (活動指標) 遊具補修工事 公園 54 25 35 低 項目評価 評価の理由 3 | 2 4 1 公園施設の更新・補修を行うことは、誰もが安全・安心に公園を利用するためには必要な事業であるため、「4」としました。 有効性 点検結果に基づき更新・補修を行っているが、一部使用中止の措置を行ってい 効率性 る遊具があるため、「3」としました、 公平性 市内全域において、更新及び補修を行っているため、「4」としました。 事業終了の 予定の有無 本事業は、誰もが安全・安心に公園を利用するために継続的に実施してい 事業の課題 く必要があるが、今後老朽化の公園施設の増加が見込まれるため、さらなる 維持管理費抑制に取り組む必要があると考えています。 今後の方向性 無

特記事項

款 08土木費 項 04都市計画費 目 03公園整備費

事務事業番号

办人	08工	<b>小</b> 貝		坱	U4 <b>1</b> [1].	計画質	日	03公園整1	用貝	争符	争美面	· <del>万</del>	08040303
	事	業名		3	空港周	<b>辺環境対策事業</b>		担当部	署	都市建	設部 🧍	緑地公	·園課
	根‡		都市会	い康	 ]法								
	I					DE左点法体		DC F de s	V to マ ᄷ				₩ Δ == /==
予		区分	Ro	平月	度予算_	R5年度決算		K0年度:	当初予算	項目評価			総合評価
算	予算	· 決算額(A)			17, 84	[2] 17	, 842			_	右右	防性	▲
	^	国道支出金									'H 2	V =	Ι Δ Ι
決	Α	地方債											/\
算	၂ ၂				44.0		000				///		<u> </u>
_	内内	その他			14, 00		, 069						
千	訳	一般財源			3, 7	3	, 773				////	7//	
ゥ					5, 7;	21 5	, 721			<del>-</del>			
	車当	美費計(A+B)			23, 50	33 23	, 563			┪ 公平性 ∠			効率性
	77	CELL (V.P)			20, 0	20	, 000						
	事業	の目的	空	巷騒	音の影	響を受ける住民の	生活	環境等の改	善を図り	<b>リます</b> 。			
		の内容 7の目標				ート株式会社助成: しました。	金を	活用し、老	朽化した	≃遊具等の更新	<b>听を行し</b>	ヽ、公	園利用者の安
		, V/ 口 '\示 				【改修前】				【改修	後】		
11 °	A Blitish S												
						指標名			単位	R5年度	R4年	度	R3年度
	実持	拖結果	公園	再整	備数				か所	1	2	)	1
		動指標)											
	T百 F	目評価	高	$\rightarrow$	低				評価の	理由			
	-, , l	<b>— н г і</b> рш	4	3	2 1								
		有効性	•			公園の再整備を されるため、「4 <sub>-</sub>			誰もが安	そ全・安心に乗	川用でき	る公[	園環境が確保
		効率性	•			公園の再整備にしたカルコストの縮減が					€施する	。こと <sup>-</sup>	でライフサイ
		公平性	•			本事業について	<b>す、</b> :	対象地域が	限定され	ıていること <i>カ</i>	١6.	ГЗ],	としました。
		の課題 の方向性	後の.	人口		おり、おおむね目I 踏まえた公園の再 <sup>;</sup> す。							事業終了の 発定の有無 無
	特詞	記事項				ート株式会社助成: 降は「勇の原公園					 ま、R5年	<del></del> F度で	一旦終了しま

款 08土木費

項 04都市計画費

目 03公園整備費

事務事業番号

777	<u>оот</u>	11.2		- 7	. •	41 1-				ı	のム圏	正师兄	•		7	.121 -	不田つ	<u> </u>	000100	
	事	業名	再編队	り りゅうしゅう りょうしゅう りょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ しんしょ しんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しゅうしょう かんしょう しゅうしょう かんしょう しゅうしょう かんしょう はんしょう はんしょう しゅうしょう しゅうしゃ しゅう しゅうしゃ しゅうしゃ しゅう	訓練移	転等	交付金事業	(公園書	整備事:	業)	担当	部署			都市	建設部	邹 緑	地公	園課	
	根		都市	公園	■ 園法															
予		区分	R:	5年	度予:	 算	R5	年度決	<b></b> 史算		R6年)	度当初	]予算		項目評	価			総合	評価
算	予算	・決算額(A)			47	7. 15	56		47.	155			32, 0	_						
•	, ,,	国道支出金				6, 45			46,				27, 7				有効「	生		
決	Â	地方債				, 10	,,,		70,				3, 8					\	<i> </i>	1
算	၂ တ												3, 0	000						
$\overline{}$	内	その他				7.0				705						/	$/\!//\!\!\!\! \setminus$			
千	訳	一般財源				70	_			705				00				7//		
円		(H費(B)				6, 43				436			6, 4		/\ <del></del>				+r =	Jul
	事業	美費計(A+B)			53	3, 59	92		53,	591			38, 4	36	公平性				——	単性 エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エ
	事業	の目的		人口	コ増カ		康増進等 伴い、新													
		の内容 7の目標	付金	を記	舌用し	٠,	一公園の 約0.5ha <i>0</i> 調査と実	の用地	を取る	得しる	ました。	・継続的 。また	的に利 、令	利用で 和 6	できる。 年度か	kう、 ら整	再編開 備を進	関連調	訓練移車 勇の原	运等交 公園
11 2	み続けられる ちづくりを						【取得用	地】							勇の原ク	信園と	一画平面	面図】		
A												State Control of the								
							指標	票名				È	单位	R	5年度		R4年月	至	R3年	度
	実	拖結果	用地	取得	导面和	責							ha		0. 5		0. 5		_	
		動指標)	勇の	原化	*屋之	を備								実	施設計		_		_	
			高	_	→ 但	ŧΙ														
	項	目評価	4	3	2	1						評	価の	理由						
		有効性	•				用地取 に効果が としまし	得られ												
		効率性	•				事業実した。	施によ	: 6,	将来	にわた	:って <sup>2</sup>	その交	カ果だ	が得られ	ເるこ	ことから	ò.	ے <u>ر</u> 4	こしま
		公平性		•			本事業	につい	いては	、対	象地域	が限況	定され	いてし	いること	から	, Г;	3 ] &	としまし	た。
		の課題 の方向性	<.	長其	月の書	と備	備は、地 期間を要 活用し、	します	ト。こ	ot:	め、再	編関	車訓約	東移車	云等交付	寸金を	財		業業終了 定の有 無	
	特詞	記事項																		

款 08土木費

項 04都市計画費

目 04緑化推進費

事務事業番号

08040401

			77 81 1 81		13:1-12:				
	事	業名	森林	整備事業	担当部署		都市建設	部 緑地公	園課
	根	処法令	森林法						
予		区分	R5年度予算	R5年度決算	R6年度当初予	算	項目評価		総合評価
算	予算	・決算額(A)	6, 682	5, 492	7	7, 532		- 有効性	<b>A</b>
決	$\widehat{}$	国道支出金	2, 600	1, 983	2	2, 460		\ \	A
決算	A 	地方債							, ,
	の内	その他	2, 292	2, 176	3	3, 400			
<b>千</b>	訳	一般財源	1, 790	1, 333	1	, 672			\
Ħ		(件費(B)	1, 366	1, 366	1	, 366			
	事第	美費計(A+B)	8, 048	6, 858	8	3, 898	公平性		効率性
							-		

事業の目的

市民の身近な森林である高丘森林公園のレクリエーション施設を維持するほか、市内の森林に おいて、二酸化炭素の吸収や国土の保全など多面的機能を発揮させることを目的とします。

### 事業の内容

SDGs17の目標

1 高丘森林公園修繕工事 園路の階段を修繕しました。





苫小牧市豊かな森づくり推進事業

森林の有する多面的機能を発揮させるため、森林所有者へ伐採後の造林に対し助成を行いまし た。

### 【高丘森林公園修繕工事】





【豊かな森づくり推進事業】

诰林後

	着工前	完成		ļ	造林後	
	指標名		単位	R5年度	R4年度	R3年度
ノベルビボロント	高丘森林公園修繕			階段	階段	便所・階段
(活動指標)	苫小牧市豊かな森づくり推進事業		ha	13	11	14

項目評価	部	i -	→ ′	低	評価の理由
<b>投口計</b>	4	3	2	1	計画の準田
有効性	•				高丘森林公園整備や造林に対する助成の取組は、森林の有する多面的機能を発揮させることに寄与しているため、「4」としました。
効率性	•				造林は森林経営計画に基づき適切に実施されていることから、「4」としました。
公平性	•				森林の有する多面的機能は市民が平等に恩恵を受けるものであることから、 「4」としました。

事業の課題 今後の方向性

目的に沿った事業を実施し、森林の持つ多面的機能の発揮に寄与している ことから、引き続き適正な森林施業に取り組んでいく必要があると考えてい ます。

事業終了の 予定の有無

無

特記事項

款 08+太費

特記事項

項 04 都市計画費

目 04緑化推進費

事務事業番号

款	08土	木費		項	04	都市	計画費	目	04緑化推進	<b></b>	事務	§事業番	号	08040402
	事	業名			糸	录の基	基本計画事業		担当部	署	都市建	設部 糸	录地公	園課
	根	拠法令	都市	ī緑b	也法					-				
予		区分	R	₹5年	度予	算	R5年度決算		R6年度当	当初予算	項目評価	<b>6</b>		総合評価
	予算	・決算額(A)				6, 80	0 6,	197		7, 20	00	—— 有效	h 作	<b>A</b>
決	( -	国道支出金										/	) 	A
算	A 	地方債												/ \
	の内	その他				4, 30	0 3,	738		4, 70	00			
~ 千	訳	一般財源				2, 50	0 2,	459		2, 50	00		7///	\
南	)	(H費(B)				2, 16	2 2,	162		2, 16			_//	
	事第	<b>養計(A+B)</b>				8, 96	2 8,	359		9, 36	52 公平性			効率性
		の目的		会々	ボウ —	ラン	び緑化の推進に関し ティア団体が行う約	· 化·	への助成な 	ど、緑化				
	事業	の内容	1				化推進事業・緑化推 活動団体に対して				た行いまし	t_		
町内会や緑化活動団体に対して、緑化資材の提供や助成を行いました。 SDGs17の目標 2 市民植樹祭準備業務														
	A装けられる 5づくりを						準備業務 樹祭を開催するにあ	: +_	し 抜掛の	進農な行	いました			
" "	siskile T	15 months 6	11.	1 尺寸	多加	のが担	関系で用作りる1-0	3/2	ツ、作画倒り	年佣で1	いました。			
A							クル事業 樹を活用し、ペン♪	IT:	を制作しま	した。				
				Ţ	緑化	推進	基金活用事業】	ļ	【市民村	直樹祭】	! [;	樹木リサ	イク	ル事業】
							OBL					Ů.	-	Ì
							指標名			単位	R5年度	R4年	度	R3年度
	実力	施結果	町内	]会等	<b></b>	化推	進事業、緑化推進基	金活	用事業	団体	28	22	)	24
	(活	動指標)	市民	植植	尌祭	準備	業務(植樹本数)			本	130	15	1	335
			樹木	リ+	ナイ	クル	事業				ペン立て	コース	ター	ベンチ、花台
	百	目評価	峘	_	→ 1	氐				評価の	⊞由			
	7.		4	3	2	1				日下に回りり	±Щ			
		有効性	•				花や緑を通じて地た、持続可能な樹木 た。							
対率性 ● 資材や木材の製材化には費用を要しますが、市民参加の活動では持続可能な資源であることから、「4」としました。											であり	り、また木材		
公平性 ● 市民が自由に参加できる取組であり、分け隔てなく事業を実施した 「4」としました。												たことから、		
		の課題 の方向性					事業を進めることが きたいと考えていま			引き続き	緑化の保全			事業終了の を定の有無 無

⇒ 00+★費

款	08土	木費	項 04都市計画費 目							04緑化推進		事業番	08040403			
	市有林整備事業							担当部	署		都市建設	设部 糸	录地公	園課		
	根	処法令	森林	法												
予		区分	R!	5年	度予	算	R54	年度決算		R6年度当	当初予算		項目評価			総合評価
算	予算	・決算額(A)			1	0, 75	1	10,	, 751		7, 9	60		— 有郊	九性	<b>A</b>
決	$\widehat{}$	国道支出金		7, 052 7, 054						5, 1	00		/	)   	<b>A</b>	
算	A	地方債														/ \
	の内	その他				3, 69	9	3,	697		2, 8	60				
千 千	訳	一般財源													7//	
Ħ	)	(B)				1, 36		-	366		1, 3		//			11.
	事第	美費計(A+B)			1	2, 11	7	12,	117		9, 3	26	公平性			<del></del> 効率性
	事業	の目的	木材	なと	<u>`</u> の	物質:		や国土の係	全5	など多面的						であるほか、 有林を守り、
	事業	の内容	1	美》	市5	有林:	造林業務	A=10ha								
	SDGs1	7の目標	2	美》	市5	有林	下刈業務	A=10ha								
11 :	み掛けられる ろづくりを	15 #08##4	3 美沢市有林地拵業務 A=6ha													
	<b>1</b> 4_	<b>4</b> ~~														
п	4 森林の保育(野ねずみ駆除) A=66ha															
	【美沢市有林造林業務】 【美沢市有林下刈業務】 【美沢市有林地拵業務】													h		
			指標名								単位	R!	5年度	R4年	度	R3年度
		施結果	森林	施美	美(進	林・	下刈・地	.拵)			ha		26	10	)	-
	(活動	動指標)	森林	保育	到	わす	「み駆除)				ha		66	56	6	56
	T百!	目評価	峘	-	<b>→</b> 1	氐					評価の	押山				
			4	3	2	1					一川山	<del>т</del> ш				
		有効性	•							組は、本市、「4」と			有する多	面的機	能を	発揮させるこ
		効率性	•				市有林の	り森林経営	計	画に基づき	着実に行	<del>「</del> われ	たことか	<b>Б</b> . Г	4]	としました。
		公平性	•				森林の4 「4」とし			機能は、市	民が平領	手に恩	恵を受け	るもの	であ	ることから、
		の課題の方向性								ことから、	引き続き	生、計	十画的に着	実に		事業終了の 予定の有無
	7 仮(	の方向性	AX り	<b>祁</b> 且 ∕	υĊ	υ· < ;	必要がある 	いこ右え (	. u`	<b>みり</b> 。						無
	特詞	記事項														

款 08土木費 項 04都市計画費 目 04緑化推進費 事務事業番号 08040404 森林環境讓与税基金積立金 事業名 担当部署 都市建設部 緑地公園課 苫小牧市森林環境譲与税基金条例 根拠法令 R5年度予算 区分 R5年度決算 R6年度当初予算 項目評価 総合評価 予 43, 740 55,020 算 予算・決算額(A) 44, 015 有効性 国道支出金 決 地方債 മ 15 8 20 その他 44,000 43, 732 55,000 訳 一般財源 千 人件費(B) 358 358 358 円 公平性 効率性 事業費計(A+B) 44, 373 44,098 55, 378 森林の整備に関する施策や、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する多面的 機能に関する普及啓発など、森林の整備の促進に関する施策の費用に充てることを目的に、譲与 事業の目的 される森林環境譲与税を基金に積み立てます。 事業の内容 SDGs17の目標 15 ROBSS 令和4年度末基金残高 92, 795, 986円 令和5年度基金積立金 43, 740, 208円 令和5年度基金取崩し額 8,845,505円 令和5年度末基金残高 127, 690, 689円 R4年度 指標名 単位 R5年度 R3年度 基金の年度末残高 千円 127, 691 92, 796 65, 411 実施結果 (活動指標) 低 項目評価 評価の理由 3 | 2 4 1 温室効果ガスの吸収源になる等の多面的機能を有する森林の整備の推進に活用 有効性 する基金であることから、「4」としました。 効率性 譲与金を計画的に将来の事業に充てることができるため、「4」としました。 災害に強い森林への整備に充てていく基金であり、全市民に恩恵のある事業で 公平性 あることから、「4」としました。 事業終了の 森林施業に必要な額が定まらないため、森林施業以外の事業にほぼ充当し 予定の有無 ていません。 事業の課題 モデル地区による検証後速やかに森林施業に必要な額を算出し、森林の有す 今後の方向性 る公益的機能に関する普及啓発や木材利用の促進などにも充当できるように 無 していきたいと考えています。 特記事項

款 08土木費

項 04 都市計画費

目 04緑化推進費

事務事業番号

款	08土	木費		項	04	邹市言	†画費	目	04緑化推進費 事務事					工業番号 08040405		
	事	業名	j	森材	ᡮ環⅓	竟譲 <i>与</i>	, , 税基金活用事業		担当部署	<b></b>		都市建	設部	緑地公	遠課	
	根	処法令	森林	環境	稅	及び君	森林環境譲与税に関	す	る法律、森	林経営	管理》	法				
予		区 分	R5	年月	度予	算	R5年度決算		R6年度当	首初予算	拿	項目評価	Б		総合評価	
算	予算	· 決算額(A)			4	1, 224	4,	182		6,	400		:	有効性	<b>A</b>	
決	( -	国道支出金												A	A	
算	A 	地方債											,		/ \	
	の内	その他		4, 224		4, 224	4,	182		6,	400					
<ul><li>千</li></ul>	訳	一般財源											///		\	
Ė	)	、件費(B)			į	5, 272	5,	272		5, 272					7/	
	事第	美費計(A+B)	9, 496 9, 454 11, 672 公平性												<del></del> 効率性	
	事業	の目的		する	経	豊の則	♪森林環境譲与税に オ源に充てるために ト。									
		の内容 7の目標 15 ************************************	<ul><li>1 森林経営管理権集積業務 経営管理されていない森林の整備に向け、森林経営管理制度に基づき調査した森林所有者の意向を基に、経営管理権を集積する準備をしました。</li><li>2 木育助成事業 木育活動を行う団体に対し、助成を行いました。</li></ul>													
			【森林経営管理権集積業務】								は (木育助成事業) (本育助成事業) (本育助成事業) (本育助成事業) (本語の表現 では、本語の表現 では、本語の表現 では、本語の表現 では、本語の表現 では、本語の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表					
							指標名			単位	F	R5年度	R	 4年度	R3年度	
	実持	<b>拖結果</b>	森林	圣堂	管理	里(意	 意向調査)			<del></del>		6		31	_	
		動指標)	森林網	圣堂	管理	里(糸				筆		6		_	_	
			木育							団体	2 -			_	-	
	項	目評価	高 → 低 4 3 2 1													
		有効性	民有林を整備する取組は、本市にある森林の有する多面的機能を発揮させることに寄与しているため、「4」としました。													
		効率性	•			ઢ	森林経営管理法に ため、今後より効									
		公平性	•				森林の有する多面 「4」としました。	的	幾能は、市」	民が平	等に原	恩恵を受け	tるも	のであ	ることから、	
		の課題 D方向性	森林経営管理法に基づく事業は、森林所有者の意向により事業内容が決まるため、精度の高い意向調査が必要ですが、回答がなかったり、郵便物が届かなかったり、所有者が不明であったりと、意向が確認できないことがあります。 森林所有者の意向を確実に確認するため、他市町村の先行事例も参考に実施したいと考えています。										予定の有無			
	特詞	记事項														

事務事業評価(主要事業レビュー) 款 08土木費 項 04都市計画費 目 04緑化推進費 事務事業番号 08040406 事業名 担当部署 都市建設部 緑地公園課 緑化推進基金積立金 苫小牧市緑化推進基金条例 根拠法令 R5年度予算 R5年度決算 R6年度当初予算 区分 項目評価 総合評価 予 予算・決算額(A) 318 算 318 1,474 有効性 国道支出金 決 地方債 算 മ 318 318 1,474 その他 訳 一般財源 千 円 人件費(B) 1,073 1,073 1,073 公平性 効率性 2, 547 事業費計(A+B) 1, 391 1,391 本市の緑化を推進する事業等に必要な経費の財源に充てるため、寄附金や市有林の立木売却収 事業の目的 入を積み立てます。 事業の内容 SDGs17の目標 15 ROBSS 令和4年度末基金残高 95,536,011円 令和5年度基金積立金 317,506円 令和5年度基金取崩し額 7,426,282円 令和5年度末基金残高 88, 427, 235円 R4年度 指標名 単位 R5年度 R3年度 基金の年度末残高 千円 88, 427 95, 536 90,648 実施結果 (活動指標) 低 項目評価 評価の理由 3 | 2 4 1 温室効果ガスの吸収源になる等の多面的機能を有する森林の整備や花植え等の 有効性 環境美化活動の財源に充てており、安全・安心で、美しいまちづくりに寄与して いることから、「4」としました。 寄附金などを効率的に将来の事業に充てることができるため、「4」としまし 効率性 た。 温室効果ガスの吸収源になる等の多面的機能を有する森林の整備やまちの環境 美化の財源に充てている事業であり、全市民に恩恵のある事業であることから、 公平性 「4」としました。 事業終了の 予定の有無 木材売却と寄附金により成り立っている基金であり、安定的な積立金が見 事業の課題 込めないことから、収支のバランスに配慮して事業を進めていくことが肝要 今後の方向性 であると考えます。 無

特記事項

事務事業評価(主要事業レビュー) 款 08土木費 項 05市営住宅費 目 01住宅管理費 事務事業番号 08050101 事業名 集会所電気料金高騰支援補償金 担当部署 都市建設部 住宅課 根拠法令 R5年度予算 R5年度決算 区 分 R6年度当初予算 項目評価 総合評価 予 予算・決算額(A) 240 142 算 有効性 国道支出金 決 地方債 算 മ その他 240 142 訳 一般財源 千 358 358 円 人件費(B) 公平性 効率性 事業費計(A+B) 598 500 原油価格高騰などの影響による電気料金の大幅な値上げに伴い、不足する額を指定管理者に補 事業の目的 填します。 事業の内容 SDGs17の目標 11 住み掛けられる 集会所電気料金高騰支援補償金の支払いを行いました。 青葉大成地区集会所 42,963円 14. 273円 末広町集会所 2 54.735円 3 明徳団地集会所 日新町集会所 27.957円 1.944円 光洋町集会所 指標名 単位 R5年度 R4年度 R3年度 実施結果 (活動指標) 低 項目評価 評価の理由 3 | 2 4 1 有効性 電気料金高騰に対する支援として効果があるため、「4」とします。 効率性 電気料金値上げ分を直接補償するものであるため、「4」とします。 市営住宅入居者全体が利用する集会所の運営に対する支援であり、「4」とし 公平性 ます。 事業終了の 予定の有無 事業の課題 集会所の運営は安定的に継続できており、本事業の効果は発揮されている 今後の方向性 ものと考えます。今後も引き続き、電気料金等の動向を注視していきます。 (令和5年度)

特記事項

款	08土	木費		項	05	市営	住宅費	目	02住宅建設	2費		事務事業番号 08050201				
		住	宅	建設事	<b>『業【継続事業】</b>		担当部署			都市建	<b>宅課</b>					
	根	処法令	公営	住日	包法	、住	宅地区改良法		•	•						
予		区 分	R5年度予算 R5年度決算 R6年度当初予算 項目評価										総合評価			
	予算	• 決算額(A)	1, 754, 304 1, 738, 861 1, 764, 788 有效									- 有効性				
決		国道支出金		837, 976			6 831, 360			695,	236		A	A		
算	A 	地方債			82	24, 30	0 819	, 600		922,	500			' \		
	の内	その他					1, 600							\		
<b>千</b>	訳	一般財源			9	2, 02	8 86	, 301		147,	052	/				
南		件費(B)			1	4, 92	6 14	, 926		14,	926					
	事業	美費計(A+B)		1	1, 76	9, 23	0 1, 753	, 787		1, 779,	714	公平性		効率性		
	事業	の目的		行り	人う		朽化に伴い、建替 少など社会情勢の									
		の内容 7の目標	(1) (2) 2 (1) (2) 3	に日の名を	新 9 新 一切和和 一切	団棟町 地66 地日4 に年年 に	おける新築住宅の の8棟目(第3 F 24 4-1、4、5 (計100 おに着が、 おがまでで おいる おが を はいる 解体 を と はいる は は は は は は は は は は は は は は は は は は	4-11· 户户 (本新新) 計	-20 新125 の建設に着 の解体を行 施設計 地新1号棟 4-4-7(30万	号棟5 F 手しまし (3 F 2 『)の角	- 60戸 した。 た。 4戸) 解体実	の新築実施 施設計を行	函設計を行り 行いました。	いました。		
							 指標名			単位	l R	85年度	R4年度	R3年度		
	宝护	拖結果	建設	住 5	 È		78 127 12		戸		60	30	60			
			解体								+	100	80	100		
			/31 11							戸				1		
			高	_	<i>→</i>	低				:-						
	項	目評価	4	3	2	1				評価の	)埋田					
		有効性	•				建替事業の実施 ど即効性が高く効	- •				_, ,,,,,,	正化が同時	に実現するな		
		効率性	•				財源として国庫 「4」とします。	補助 <sup>.</sup>	や地方債を	最大限	活用し	して事業を	実施してい	るため、		
		公平性	•			<b>,</b>	建替え等の計画 公表し、市民の理							計画」として		
		の課題 の方向性	建替事業は概ね計画どおりに進捗しており、老朽化住宅の解消が図られ、 国費の効果的活用も図っています。今後の社会情勢の変化を見据えた適正な 管理戸数に向け、各事業を着実に実施していきたいと考えています。 無													
	特詞	記事項														

款 08土木費 項 05市営住宅費 目 02住宅建設費 事務事業番号 08050202 事業名 除却事業 担当部署 都市建設部 住宅課 根拠法令 公営住宅法、住宅地区改良法 R5年度決算 R6年度当初予算 R5年度予算 区分 項目評価 総合評価 予 予算・決算額(A) 算 32, 107 27, 777 33,664 有効性 813 709 13.353 国道支出金 決 900 800 地方債 13, 100 മ 26, 268 その他 30, 394 7, 211 訳 一般財源 千 3,576 3,576 円 人件費(B) 3, 576 公平性 効率性 37, 240 事業費計(A+B) 35, 683 31, 353 安全面や今後の用地活用の観点から、老朽化が著しい市営住宅について、計画的な用途廃止 事業の目的 除却を行います。 事業の内容 SDGs17の目標 11 住み掛けられる 既存住宅の除却に伴う入居者移転先の修繕を実施しました。 指標名 単位 R5年度 R4年度 R3年度 除却住宅 戸 0 0 116 実施結果 (活動指標) 低 項目評価 評価の理由 3 | 2 4 1 除却事業の実施により、老朽化住宅の解消と管理戸数の適正化が図られている 有効性 ため、「4」とします。 国庫補助や地方債の対象となる事業についてはそれらの財源を最大限活用して 効率性 実施しているため、「4」とします。 安全性の確保及び老朽化した住宅の解消を基本方針として除却対象の住宅を設 公平性 定し、今後の計画を公表しているため、「4」とします。 事業終了の 予定の有無 除却事業は概ね計画通りに進捗しており、老朽化住宅の解消が図られてい 事業の課題 ます。国費を効果的に活用するとともに、地域や入居者等の状況の変化と事業計画との整合を適宜図りながら、円滑に事業を進めていきます。 今後の方向性 無 特記事項

款 08土木費 項 05市営住宅費 目 02住宅建設費 事務事業番号

49/	00 <u>T</u>	小貝		75	נווטט		七月日	02任七姓	以貝	子小	争未甘	7	00000200
			住	宅i	改善事業 改善事業	担当部	沿署	都市	建設部	建設部 住宅課			
	八台	仕中	*注 /	主宁	地区改良法								
	TIX:	処法令					•	D0 4 4	- Ju to Mr		- I		40 A = T / T
予		区分	R	9年	度予算		R5年度決算	K6年度	当初予算	項目評価	11		総合評価
算	予算	· 決算額(A)			633,	148	630, 137		271, 34	ŀ6	有效	业	
	$\overline{}$	国道支出金			262,	114	262, 114		93, 84	15	71 X).	) IX	<b>         </b>
決	Α	地方債			261,		·		114, 60	10			/\
算	) တ				201,	700	,		114, 00	, <del>o</del>			
	内	その他					106, 123						
<b>1</b>	訳	一般財源			109,	334			62, 90	01		7///	
点		人件費(B)			11,	607	11, 607		11, 60	<del>7</del>		7/	
		<b>養計(A+B)</b>			644.		·		282, 95	<b>→</b> ハモル/	<u>/</u>		効率性
	サオ	K貝司 (M'D)			044,	100	041, 744		202, 30	75			
	事業	の目的					で老朽化が進む中、こう、計画的な改善・						
		その内容 17の目標											
1 大成町市営住宅(1-11-1)西面外壁改修工事を行いました。(144戸)2 山手町市営住宅(1-9-2)外部等改修工事を行いました。(24戸)3 沼ノ端中央市営住宅(5-2-57)外部等改修工事を行いました。(30戸)4 住吉町市営住宅(2-3-5)昇降機設備改修工事を行いました。(40戸)													
							 指標名		単位	 R5年度	R4年	 度	R3年度
	cts 4		改善	. z/		<del></del>	THIN H		戸	238	90		156
		施結果	以当	. D	(1)学注:	<u> </u>			F	230	90		100
	(活	動指標)											
			高	$\rightarrow$	低								
	項	目評価				+			評価のヨ	里由			
			4	3	2 1								
		有効性	•				今後も維持管理する <sup>ん</sup> ことにより、建物の す。						
		効率性	•				財源として国庫補助 <sup>.</sup> 4」とします。	や地方債で	を最大限活	用して事業を	を実施し	てい	るため、
		公平性	•				建物の長寿命化や安						
		の課題の方向性		てし			5化が進む一方で、今 があることから、計画						事業終了の 5定の有無 無
	特	記事項	決	算額	質につり	ハて	は、住宅改善事業【	繰越明許】	の事業費	を含んでい	ます。		

款 08土木費 項 05市営住宅費 目 02住宅建設費 事務事業番号

亦人		-7		ם יוי	工七貝	<u> </u>							00000204			
事業名					熱供	<b>共給討</b>	战備等改修事業		担当部署	<b></b>		都市建	住宅	住宅課		
———根拠法令				住立		往										
	1121								DC 는 축 시	1	.	<del>-</del> = /	_		/// A =T/T	
予		区分	R	0年/	度予		R5年度決算		R6年度当			項目評価			総合評価	
算	予算	· 決算額(A)	9, 394 9, 262 9, 781 有效										性	▲		
	^	国道支出金											行 XJ	ΙII	Ι Δ Ι	
決	Α	地方債													/\	
算	၂ တ															
	内	その他		9, 262												
<b>千</b>	訳	一般財源				9, 39	4		9, 7	81	/					
H						2, 86	0 2 3				60			7/1		
1.3										12, 6		公平性 🚄	効率性			
	争录	美費計(A+B)			ı.	2, 25	12,	122		12, 0	41 -				293 T III	
	事業	の目的	備の	老杯	5化	も進	易を採用している市 んでいます。入居者 ていきます。									
	vii															
	事業	の内容														
	SDGs1	7の目標														
11 °	み続けられる ちづくりを		1	   1 山手町ボイラープラント設備修繕工事を行いました。												
" "							手町市営住宅(2-9-		225戸							
				山手町市営住宅(2-9-4) 40戸												
- 11										_						
			2	大月	<b>戈町</b>	熱供	給設備ポンプ修繕エ	事:	を行いました	た。						
			(	供給	合先)	) 大.	或町市営住宅(1-11	[-1 <u>]</u>	144戸							
						<u>大</u>	或町市営住宅(1-14 ***********************************	I-4)								
							葉町市営住宅(1-5- 第四末党住宅(1-5-		40戸							
							葉町市営住宅(1-5- 葉町市営住宅(1-5-		40戸 40戸							
						Ħ:	来则们各位七(1-0-	3)	40,7							
							指標名			単位	Rt	5年度	R4年	医	R3年度	
	実加	<b>拖結果</b>	修繕	対象	Ŕ					戸		697	737	'	891	
		動指標)														
						- 1					<u> </u>					
	項E	目評価			<b>→</b> 1	<b>达</b>				評価の	理由					
		- H I II	4	3	2	1				д , <sub>ПШ</sub>						
							<b>乳供の払行ル会へ</b>	- عد	1.目 4.かかい		<u> </u>	がら中た	1 4	11 4	女众声。中中	
		有効性					設備の老朽化度合 した暖房・給湯を行							ツ、1	台仕尸へ女正	
							ンに阪方・和 <i>汤</i> で17	) う _	31本心のの	_ \(\alpha\),	· 4 ]	こしより	0			
				$\neg$		$\Box$		-		公担の4	H &A 18		Z + . U	г	2. 6. +	
		効率性				-	・修繕工事により安 ≠	疋	しに唛房・1	活汤の1	代 行 刀 い	'可能とな	るにめ	<b>,</b> 1,	3]としま	
							<b>f</b> 。									
				$\neg$			士帯たウの人後の	毒ケ /	世七年ニーへ・	\ナ!	Γ±	<b>- 大士学</b>   -	<b>少</b> 助 世·	≞⊥ i≠i	・レーテハキ	
		公平性					市営住宅の今後の						七盆脯	計画.	」として公表	
							し、中戊の4年階で付 	· つ /	10 C 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	·/、	- J C	. U				
														耳	■業終了の	
															5定の有無	
	車業	の課題	T百	日彰	亚布	のト	おり目的にかなった	車	業を宝佐し	ておい	리キ	:結キニノ	_ =	,	7C+7 F1 ///	
		:の課題 の方向性					Rり日的にかなつた こ必要となる修繕を				שום	一党 ごフイ	//			
	7 反	, ,	ጥ圧]፣	.j U)	,_ 0,	- 必女によるで情で	~		<b>5</b> 70					無		
															705	
	d.L.=															
	特記	記事項														

						事務事業評価			-							
款	08土2					住宅費	<u> </u>	02住宅建設			事務事業番号 08050205 都市建設部 住宅課					
		業名	/\ <u>24 /2</u>			也熱源改修事業		担当部等	<b>香</b>	都巾	建設部	圧モ	<del>詳</del>			
		L法令 	公営住			DE左座法包	<b>t</b> r	I DC左曲寸	ᄼᅲᄝᅉ	TE D 部 /3	<del>-</del> I		<b>《公司》</b>			
予		区分	Koa	丰度子		R5年度決算		R6年度当	创个异	項目評価	Ш		総合評価			
算	<del></del>	· 決算額(A)			17, 70		7, 450			_	有効怕	生	Λ			
決算	$\bigcap_{A}$	国道支出金			54, 67		4, 676						H			
算	<u>`</u>	地方債			53, 30		3, 300									
$\overline{}$	内	その他			0 70		9, 474	•								
千	訳	一般財源			9, 72		0 501					7//				
円		.件費(B)			8, 58		8, 581			<u> </u>			効率性			
	事業	費計(A+B)		12	26, 28	31 12	6, 031									
	事業	の目的	日新団地において地域暖房及び給湯を供給している事業者の事業終了に伴い、暖房給湯設備の 個別化工事を行います。													
11 :	ABITONS NSCORE		暖房	・給	湯個	別化工事を行いま	ミした	。(日新町	3–2–3 <i>ፃ</i> ኑ	2棟)						
						指標名			単位	 R5年度						
	宇体	· · · · ·	工事件	 -数		1111111		戸	44	82	_	R3年度 -				
		加索 助指標)									"-					
	項目	目評価		→ 1 2	低 1				評価の	理由						
	7	有効性	•			暖房設備等の改 め、「4」としま		より、対象	注戸を引	き続き利用	することだ	が可能	能となるた			
	3	効率性	•			国庫補助や地方 す。	i債を	最大限活用	して事業	を実施して	いるため、	ΓΔ	4」としま			
	:	公平性	•			対象住戸の入居め、「3」としま		の説明会を	通じ、改	修内容につ	いて理解だ	が得ら	られているた			
	事業の課題 今後の方向性												事業終了の 予定の有無 有 (令和5年度)			
	特記	事項														